

令和2年1月22日実施

名古屋市立大学大学院医学研究科博士課程入学試験（2回目） 日本人－英語

問題1 次の文章 ‘Contenance Promotion, Education & Primary Prevention’ を読んで、以下の問1～4に答えなさい。

この部分に掲載されている文章に就いては、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。



出典：INCONTINENCE. 5th EDITION 2013: 1789-1793 (2013) より引用、改変

(次頁に問 1 ～ 2 が記載されています)

問1 下線部（1）の理由を、日本語で説明しなさい。

問2 下線部（2）についてインターネットが有用である理由を、日本語で説明しなさい。

(次頁に問3～4が記載されています)

問3 下線部(3)を和訳しなさい。

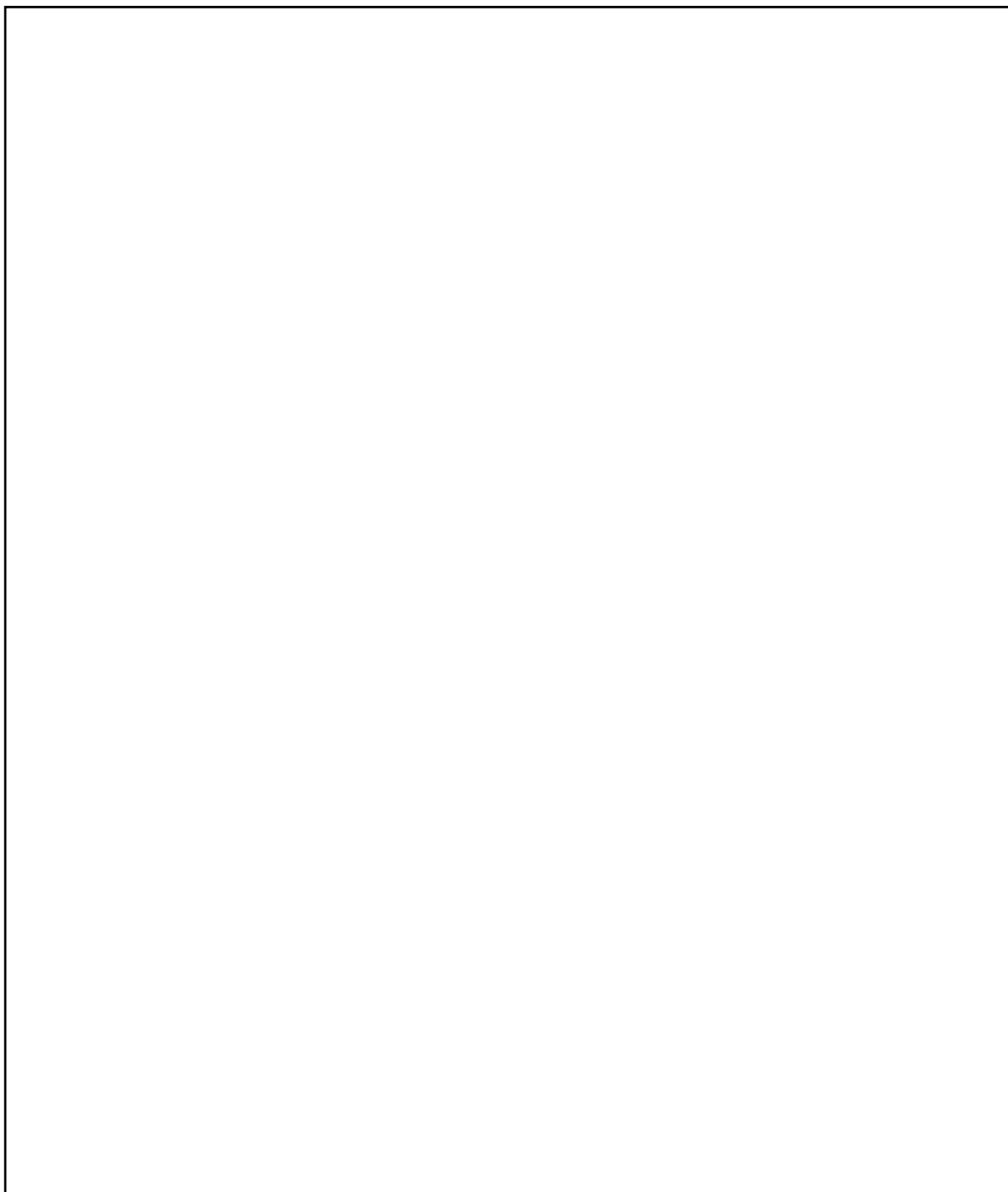
問4 下線部(4)の‘barriers’は大別して2つの要素に要約されるが、日本語で説明しなさい。

令和2年1月22日実施

名古屋市立大学大学院医学研究科博士課程入学試験（2回目） 日本人－英語

問題2 次の文章を読んで、以下の問1～4に答えなさい。

この部分に掲載されている文章に就いては、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。



出典：J Diabetes Investig. 2018 Mar; 9(2): 279–285 より引用、改変

注 1) Nocturia：夜間頻尿

2) LUTS：下部尿路症状 (lower urinary tract symptom)

3) OAB：過活動膀胱 (overactive bladder)

4) BPH：前立腺肥大症 (benign prostatic hyperplasia)

(次頁に問 1～2 が記載されています)

問1 下線部 (a) の意味を日本語で説明しなさい。

問2 下線部 (b) のメカニズムを具体的に日本語で説明しなさい。

(次頁に問3～4が記載されています)

問3 下線部 (c) いくつかの制限とは何か日本語で説明しなさい。

問4 下線部 (d) の意味を日本語で説明しなさい。



令和2年1月22日実施

名古屋市立大学大学院医学研究科博士課程入学試験（2回目）

医学・生物学一般問題（問題用紙2枚、解答用紙2枚）

以下の問題1～問題4のうち、二つの問題を選択して解答しなさい。一つの問題につき、1枚の解答用紙を使用しなさい。紙面不足の場合は解答用紙の裏面を使用してもよい。

問題1 2018年度のノーベル医学生理学賞は、"for their discovery of cancer therapy by inhibition of negative immune regulation" で、米国 MD アンダーソン癌センターの James Allison 教授と京都大学の本庶佑教授が受賞した。

問1 Allison 教授の標的とした分子を述べなさい。

問2 本庶教授の標的とした分子を述べなさい。

問3 "cancer therapy by inhibition of negative immune regulation" について説明しなさい。

問題2 医療における人工知能の応用について、現状とそのための方法について概説しなさい。

問題3 メンデル遺伝形質は常染色体、X染色体およびY染色体の座位によって決定され、形質の発現は優性・劣性（顕性・潜性）のいずれかにより定まる。すなわちメンデル家系遺伝パターンは、1) 常染色体優性、2) 常染色体劣性、3) X連鎖優性、4) X連鎖劣性、5) Y連鎖、の5種類である。これら5種類の遺伝形式を有する疾患のそれぞれについて、罹患・保因のパターンおよび確率について解説しなさい。なお、浸透率および *de novo* の突然変異については無視してよい。

(次項に問題4が記載されています)

問題4 図は日本の交通事故に関する数値の1948～2017年の推移を示したもの（警察庁の交通統計による）で、図1は発生件数、図2は負傷者数、図3は死亡者数である。(1) 1970年以前、(2) 1970～1974年、(3) 1992～2000年、(4) 2006以降の4つの時期ごとに、日本の交通事故の特徴と、その理由として考えられる事項について説明しなさい。

